

5

地域防災拠点訓練への参加（上白根北中学校区）



「地域の安全・安心に貢献しています」

小中学校等に設置される地域防災拠点訓練に、地域の小・中学生が参加し、避難所開設、運営の手伝いを体験しています。訓練に参加する子どもたちは防災に対する意識を高めるだけでなく、将来の地域防災をはじめとした地域活動の担い手として、地域のつながりの強化に貢献しています。




旭区では 11 の中学校区があり、それぞれの学校、家庭、地域がつながることを通して、子どもたちの未来を創る取組を行っています。今回はその一部をご紹介します。

この他の中学校区でも素敵な取組が行われています。今後の地域活動の参考としていただけるよう、旭区のホームページではその様子もご紹介していきますので、ぜひご覧ください。



資源循環局 旭事務所からのお知らせ

旭区では、令和6年10月から プラスチックごみの出し方が変わりました

横浜市では、脱炭素社会の実現に向けてプラスチックの分別方法を変更しました。がついているプラスチック製容器包装に加え、これまで燃やすごみに出していたプラスチック製品の一部（一番長い辺が50cm未満のプラスチックのみでできているもの）を、プラスチック資源としてお出しいただく事になりました。子どもたちへ豊かな環境を残すために、新しい分別へのご協力をよろしくお願いします。



旭区学家地事業では、地域におけるごみ拾い活動も行われています

学校・家庭・地域をつなぐ



- ASAHI GAKKACHI PROJECT -

がっかち 学家地事業とは...

旭区では、学校・家庭・地域連携事業、通称「学家地事業」として各中学校区で行われている児童・生徒の健全な育成に向けた活動を支援しています。地域の将来を担う子どもたちが自立心を持ち、人間性豊かに育成するとともに、学校・家庭・地域の連携強化を目指します。



会長あいさつ

未来を担う子どもたちは「地域の宝」です。この度、学校・家庭・地域連携事業の取組がより効果的に進めることができるよう、いくつかの中学校区の取組をまとめたパンフレットを作成しました。このパンフレットを参考にして、今後の活動にいかしていただき、子どもたちや学校、家庭そして地域がさらに元気になっていくことを期待しています。

旭区学校・家庭・地域連携事業協議会会長 喜多 昭夫

旭区子ども家庭支援課

1

今宿ふれあいキャンプ (今宿中学校区)



「夏の思い出を提供しています」

令和6年に21回目が開催された歴史あるイベントです。青少年指導員、地域ボランティア、中学生ボランティア等が協力して、カレーや焼きそばづくり、糸電話制作などの様々なレクリエーションを行い、小学生（主に4～6年生）に夏の思い出を提供しています。



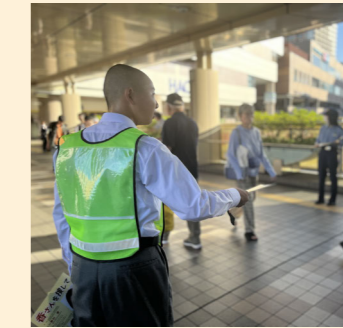
3

野村香さんを探す活動 (本宿中学校区)



「自分たちにできること」

生徒が中心となり、旭警察署の協力を得て二俣川駅周辺で情報提供を求める呼びかけ活動を行っています。生徒たちは通行人に呼びかけたり、ビラを配ったりして事件の解決を願います。事件を風化さないため、生徒たちは継続的な活動としてこの取組を引き継いでいます。



2

職業体験 (鶴ヶ峯中学校区)



「自分の夢に向かって」

2年生が2人～8人のグループに分かれ、身近な地域の事業所で仕事を体験する活動を行っています。事業所は農業、飲食業、小売業、自動車学校、スポーツクラブなど様々な種類があり、よこはま動物園ズーラシアや保育所、福祉施設などでも体験活動を行っています。生徒たちは自分の興味や将来の夢などから体験先を選び、仕事の体験だけではなく、あいさつの仕方や立ち居振る舞いなど社会人としての所作も学んでいます。



4

校内美化活動 (希望が丘中学校区)



「共に学校をきれりにしています」

地域住民・保護者・生徒が協力しあい、校内美化の一環として、花いっぱい運動を行っています。花壇の草取りなどの下準備、花植えまでの作業を共同で実施しています。より美しい学校づくりに向けた継続的な取組を通して、学校・家庭・地域が触れ合うことでつながりが深まっています。

